

## 業界ニュース

### アルファ技研、低価格で使いやすい『アシストベスト』発売、代理店募集

「課題解決型」のエンジニアリング会社として、製造・物流、環境技術、ヒューマンサポートとあらゆる分野の課題に対する解決策を提供し続ける㈱アルファ技研(神戸市中央区江戸町95 井門神戸ビル、Tel.078-335-5581)は、新たに、介護・医療、製造、物流、農業といった作業現場で作業者の腰や膝の負担を軽減する「アシストベスト」を開発し、各分野への提案活動を開始するとともに、販売代理店を募集している。

同社は、特殊金属やセラミックスといった機能材料、製造現場での総合的なエンジニアリング提案、各種水処理装置・システム、光触媒を活用した脱臭装置、コージェネ・セントラル空調機器・産業機器でのクーリングタワーの省エネ・ノンケミカル(コストダウン)・管理コスト削減を実現するベストセラーの「エコアイオン」、大ヒットとなったハサミによる切断や焼却処理が可能な鉛に代わる環境配慮型放射線遮へい材「Dfシリーズ」といったソリューションを提供している。

同社の作業用ベストは、いずれも現場からの相談を受けたもので、現在では熱中症対策にも効果的としてあらゆる作業現場で使われるが、高温環境下にある原子力発電所での作業用に開発した、保冷バックで冷涼体感を与える「エコクールベスト」からスタートした。次いで、空気圧により背・腰をサポートする「ルフトベスト」、さらに、この7月に「アシストベスト」を開発し、多くの日刊紙、産業新聞に紹介記事が掲載され、営業展開を開始した。

アシストベストは、「ヒトが物を持ち上げる時、腰や腕ではなく実は肩関節に力がかかる」という人間工学に基づき、両肩にまわしたベルトを腰に装着したモーターで引っ張ることで腰や膝関節の負担を軽減する。このシンプルな機構のため、重量は業界最軽量の2.0kgながらアシスト力は15.5kgを発生させ、また、28万5000円という低価格を実現した。

軽量で非常にコンパクトサイズを実現しているため、他社製品では、移動助や荷物の持ち上げといった作業が終了し、デスクワークに移行する際にはベストを脱着する必要があるが、アシストベストは、装着したままPC入力などのデスクワークも違和感なくこなすことが可能だ。駆動部分とベスト部分を切り離して、ベストを洗濯するこ



アシストベスト装着者の助働動作

とで清潔に保つことができる。

作動は親指スイッチによるため、動力に無駄がなく安全かつ省エネで、1回の充電で4時間の稼働が可能である。さらに、アシスト速度は各人の持ち上げ速度に合わせて設定することができる。

一般に「正しい荷物の持ち方」として、①真っすぐした姿勢、②腹圧を上げる、③荷物に近づく、の3点が指摘されるが、アシストベストは装着するだけで①と②が自然に達成できる。

同社開発スタッフは、「農業はもとより、介護・医療、製造、物流、建築の現場では高齢化と人手不足が進み、いずれの事業者様も熟練者に長く働いてもらいたいというニーズが大きくなってきていますが、従来のパワーアシストスーツは、価格が高い・重い・かさばる・装着が面倒といった課題がありました。アシストベストは、『低価格化』『使いやすさ』『効果の実感』を大切に考え、現場の皆様の活力になる商品を提供し、社会への貢献につなげていきたいとの思いで開発しました」と語る。

同社では、本社でのデモ体験を受け付けており、希望者は、ベストシリーズ専用ダイヤル(Tel.078-335-5950)か、問い合わせフォームから連絡するよう求めている。また、遠方で訪問



アシストベストを装着したままデスクワークが可能

が難しい場合は、随時、営業担当による出張説明も行っている。動画を公開しており、公開アドレス(<https://www.youtube.com/channel/UC0yWXBGENanTBSQZDbZtOow>)は、医療産業情報HPからもアクセスできる。

今後の営業体制を整備しつつあり、製造、物流業界を中心にこれまでの取引先への直販、産業用機械などの商社の経由、さらに、新たな顧客となる介護・医療分野では、特にコロナ禍にあって訪問提案の自粛の必要もあり、販売代理店網の整備を考えている。